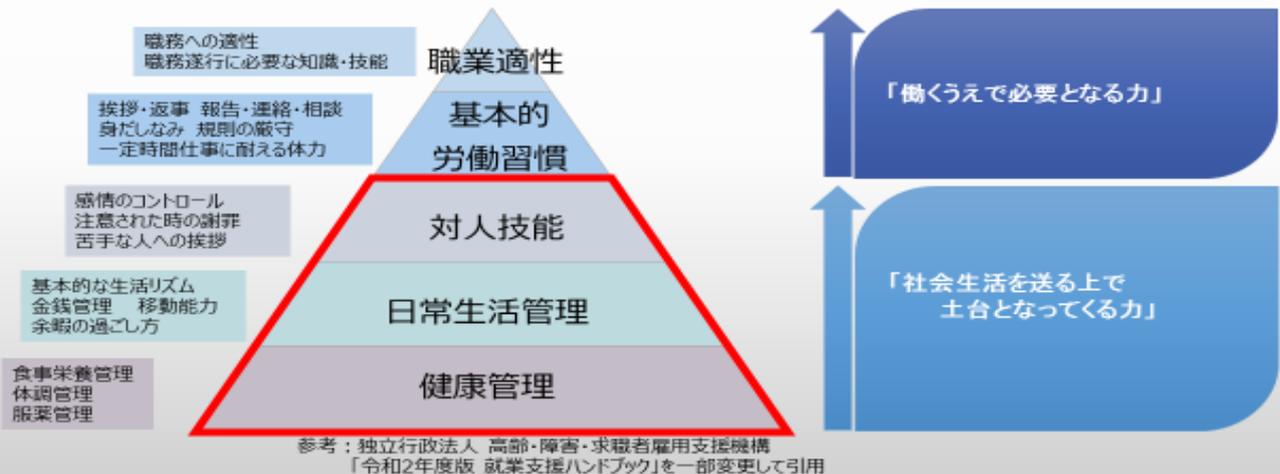


2021年、そして2学期も残りわずかとなりました。保護者の皆様におかれましては、日頃の感染症対策をはじめ、日々の教育活動や校外の実習等において、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、進路に関わる行事につきましてはまだまだこれまでどおりとはいかないこともあります。保護者の皆様や関係各所との連絡や情報のやり取りを大切にしながら進めてまいります。進路に関する事で疑問等ございましたら担任を通してお知らせください。

さて、今回の進路指導部だよりでは、本校の肢体不自由教育部門中学部における取り組みをご紹介します。自立や社会参加を目指すためには、健康や日常生活管理といった基本的な生活習慣を身につけることがとても大切です。今回は中学部段階という紹介にはなっていますが、小学部や高等部の生活でも取り組める内容もありますので、どのようなことが将来の進路につながっていくのか考えるきっかけにいただければと思います。

進路選択につながる力とは・・・？



上の表は進路につながる力を図にあらわしたものです。中学部ではそれぞれの段階に応じた将来に向けての取り組みをしています。

《B部門中学部での取り組みのご紹介》

○Ⅰ課程では各教科のほか、わからないことや、困ったことがあったら質問したり依頼したりするなど周囲の人と自分から必要なコミュニケーションをとることを目標としています。また「できることは自分でおこなう」を目標に将来必要となる力についても日々の学校生活の中で高めていけるようにしています。

○Ⅱ課程では作業学習で軽作業に取り組んでいます。そして生活単元学習ではそれと関連して「作業（仕事）をする上で必要なコミュニケーションの取り方」などについても学習しています。それぞれの学習を関連させながら理解を深め、将来必要な力を身につけることができるようにしています。

○Ⅲ課程では、いろいろな物に触れたり、音を聞いたりする活動の中で好き・楽しい・苦手などの気持ちを様々な方法で表現し、周囲の人に伝えていく活動に取り組んでいます。これらの活動は車いすでの座位の姿勢だけでなく、それぞれの取り組みやすさの合わせた姿勢で行うこともあります。また、マットでのふれあい体操など、健康面を目標とした活動にも取り組んでいます。

※このほか、「高等部校内実習見学」も毎年行われています。今年度はオンラインや動画での実施となりましたが、先輩方の作業する姿を見ることは、生徒たちにとってとても勉強になりました。



各学年の取り組み



中1の学習

I 課程の学習では、総合的な学習の時間に地域の福祉施設についての調べ学習を行いました。どんな施設があるかだけでなく、いろいろなサービスの形態があることも知ることができました。

II・III課程では、総合的な学習の時間に「ミニ作業体験」を行いました。作業が終わったことやわからないことを報告・質問する、一定時間同じ活動に取り組む、教材に触れたときの気持ちを表情や声などで表現するなど、日ごろの学習と関連付けながらもいつもとは少し違う雰囲気でも活動しました。



中2の学習

II課程のグループでは、「実習」をイメージしながらプリントにまとめました。実習を行うとしたらどんなことが大切なのか、自分にできそうなことはどんなことか、これからどんな力が必要となってくるのかを考えることができました。

III課程では自分たちの住んでいる地域の福祉施設について調べ学習をしました。自分の家の近くにはどんな施設があるか、施設ごとに写真を貼ってまとめることができました。



中3の学習

一番身近な進路として、本校の高等部見学を行いました。校内ではありますが、いつもとは違った雰囲気にも少し緊張しながらの見学会となりました。高等部の先輩方は校内実習中で、廊下からの見学ではありましたがそれぞれの目標に向かってがんばって取り組んでいる様子を見ることができました。中学部卒業後の進路について考えるよい機会となりました。

進路☆7千Q&A

Q：よく「相談支援事業所」という言葉を聞くのですが、現時点では福祉サービスの利用はしていませんが必要性を感じられないのですが・・・。

A：障害福祉サービスを利用する場合は、市町村が指定する相談支援事業所に「サービス等利用計画」の作成を依頼することになっています。（つくば市ホームページより抜粋）卒業後に福祉サービスの利用するのであれば、利用する際に相談支援事業所とつながる必要があります。

現在福祉サービスを利用していないという状況であれば、問い合わせ（相談）しておくことで、「すぐはないが将来的には利用したい」という意思表示をしておくことも大切です。相談事業所は対応している件数も多く、新規の受付がすぐには難しい場合もあるからです。また、お子さんの様子や卒業後の生活ニーズを伝えておくことで、希望に近い場所を探しやすくなるというメリットもあります。

